

政策評価調書（個別票①-1）

【政策ごとの予算額等】

政策名	共生社会実現のための施策の推進		評価方式	総合(実績)事業	番号	10
歳出予算額（千円）	20年度	21年度	22年度	23年度要求額		
（ 当 初 ）	3,162,448	3,068,785	2,872,325	2,583,409		
（ 補 正 後 ）	3,125,221	13,067,401	2,872,325			
前年度繰越額（千円）						
予備費使用額（千円）						
流用等増△減額（千円）						
歳出予算現額（千円）	3,125,221	13,067,401				
	<0>	<0>				
支出済歳出額（千円）	2,877,619	12,824,723				
翌年度繰越額（千円）						
不用額（千円）	247,602	242,678				
	<0>	<0>				
達成すべき目標及び目標の達成度合いの測定方法	個別表②のとおり					
政策評価結果を受けて改善すべき点	各施策において、全体として着実に施策の推進が図られているが、分野によっては、施策認知度の低いものや、市町村による行動計画の策定率が低いものが存在した。また、ホームページや大会・行事等の内容に改善の余地が見られるものがあった。					
評価結果の予算要求等への反映状況	平成21年10月の事業仕分けの結果を受け、平成22年度予算編成過程において、普及啓発等予算の要求額からの1/3縮減を行った。また、行政事業レビューの結果を踏まえ、事業内容の見直しや積算を精査するなどし、要求を行った。					

政策評価調書（個別票①-2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名	共生社会実現のための施策の推進					番号	10		(千円)
	予 算 科 目								政策評価結果等 による見直し額
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	22年度 当初予算額	23年度 要求額		
対応表において● となっているもの	10	1	一般	内閣本府	共生社会政策費	共生社会政策の企画立案等に必要な経費	2,872,325	2,583,409	
	小計						2,872,325 の内数	2,583,409 の内数	
対応表において◆ となっているもの	B	1							
	B	2							
	B	3							
	B	4							
	小計								
対応表において○ となっているもの	C	1					<	>	<
	C	2					<	>	<
	C	3					<	>	<
	C	4					<	>	<
	小計								
対応表において◇ となっているもの	D	1					<	>	<
	D	2					<	>	<
	D	3					<	>	<
	D	4					<	>	<
	小計								
合計						2,872,325 の内数	2,583,409 の内数		



政策評価調書（個別票②） （政策評価書要旨）

評価実施時期：平成22年8月

担当部局名：内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

<p>政策名</p>	<p>共生社会実現のための施策の推進</p>	<p>番号</p>	<p>10</p>																														
<p>政策の概要</p>	<p>国民皆で子どもや若者を育成・支援し、年齢や障害の有無に関わりなく安心して暮らせる社会を実現するための施策を推進する。                  ①青年国際交流の推進                  ②インターネット青少年有害情報・環境整備の総合的推進（インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画）                  ③青少年健全育成に関する普及・啓発                  ④食育の総合的推進（食育推進基本計画）                  ⑤食育に関する普及・啓発                  ⑥少子化社会対策の総合的推進（少子化社会対策大綱）                  ⑦少子化社会対策に関する普及・啓発                  ⑧仕事と生活の調和に関する普及・啓発                  ⑨高齢社会対策の総合的推進（高齢社会対策大綱）                  ⑩高齢社会対策に関する普及・啓発                  ⑪バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進に関する普及・啓発                  ⑫障害者施策の総合的推進（障害者基本計画）                  ⑬障害者施策に関する普及・啓発                  ⑭交通安全対策の総合的推進（交通安全基本計画）                  ⑮交通安全対策に関する普及・啓発                  ⑯犯罪被害者等施策の総合的推進（犯罪被害者等基本計画）                  ⑰犯罪被害者等施策に関する普及・啓発                  ⑱自殺対策の総合的推進（自殺総合対策大綱）                  ⑲自殺対策に関する普及・啓発</p>																																
	<p><b>【評価結果の概要】</b>                  （総合的評価）                  平成21年度の指標19件のうち、「インターネット青少年有害情報対策・環境整備の総合的推進」等15件については、目標を堅実に達成している。                  「青年国際交流の推進」「食育に関する普及・啓発」「高齢社会対策に関する普及・啓発」「交通安全対策に関する普及・啓発」の4件の目標については、一定の進展は見られたが、今後更なる取り組みが必要である。</p> <p>（必要性）                  21世紀を迎え、国民皆で子どもや若者を育成・支援し、年齢や障害の有無に関わりなく、安心して暮らせる共生社会を実現するため、我が国においては、少子化対策、青少年育成施策、高齢社会対策、障害者施策等各般の施策を着実に推進することが必要である。</p> <p>（効率性）                  ①～⑲に共通して大会・行事等の開催、広報資料の作成等に係る一般競争入札の導入、大会・行事等の開催回数の見直し、資料の配付先を厳選することにより部数の縮小、地方公共団体や関係団体等との連携を強化することにより効率的な普及啓発活動の実施等の効率化を図った。</p> <p>（有効性）                  ①については多くの日本青年と外国青年が交流し、各国相互の理解と友好を深めることができた。②④⑥⑨⑫⑭⑯⑰については各種計画等に基づく取組等進捗状況等を確認し、目標達成に向けて有効なものとなった。③⑤⑦⑧⑩⑪⑬⑮⑱についてはホームページや大会・行事等の内容を充実させ分かりやすい広報啓発活動を展開するなどし、国民の理解、関心を高めることができた。</p> <p>（反映の方向性）                  国民皆で子どもや若者を育成・支援し、年齢や障害の有無に関わりなく安心して暮らせる社会を実現するためには、国民各界、各層の幅広い理解を得ることが重要である。全体として着実に施策の推進が図られているが、分野によっては、施策の認知度の低いものや、市町村による行動計画等の策定率の低いものが存在した。また、ホームページや大会・行事等の内容に改善の余地が見られるものがあつた。このため、各施策の実施状況のフォローアップ、有識者からの意見聴取、地方との連携強化、施策実現のための体制の整備等一層の推進を図るとともに、ホームページや大会・行事等の内容を充実させるため、必要に応じて適宜・適切な改善を図って行きたい。</p> <p><b>【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】</b></p> <table border="1" data-bbox="443 1738 1358 2098"> <thead> <tr> <th rowspan="2">達成目標</th> <th rowspan="2">指標名</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">基準値 (年度)</th> <th colspan="3">実績値</th> <th rowspan="2">目標値 (年度)</th> <th rowspan="2">達成目標・指標の 設定根拠・考え方</th> </tr> <tr> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青年国際交流の推進</td> <td>青年国際交流事業の各事業における参加青年アンケート調査において、事業参加が青年本人の将来に役立ったと思う者の割合</td> <td></td> <td></td> <td>各事業 67%以上</td> <td>各事業 平均 94%以上</td> <td>83%</td> <td>90%以上</td> <td>昨年度の実績値を踏まえて目標値を設定した</td> </tr> <tr> <td>インターネット青少年有害情報対策・環境整備の総合的推進</td> <td>インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップ</td> <td></td> <td></td> <td>—</td> <td>—</td> <td>施策の進捗状況を確認</td> <td>施策の進捗状況の確認（インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画によるフォローアップによる施策の進捗状況の確認）</td> <td>基本計画のフォローアップの実施により、基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目標値として設定した。</td> </tr> </tbody> </table>			達成目標	指標名	単位	基準値 (年度)	実績値			目標値 (年度)	達成目標・指標の 設定根拠・考え方	19年度	20年度	21年度	青年国際交流の推進	青年国際交流事業の各事業における参加青年アンケート調査において、事業参加が青年本人の将来に役立ったと思う者の割合			各事業 67%以上	各事業 平均 94%以上	83%	90%以上	昨年度の実績値を踏まえて目標値を設定した	インターネット青少年有害情報対策・環境整備の総合的推進	インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップ			—	—	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況の確認（インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画によるフォローアップによる施策の進捗状況の確認）	基本計画のフォローアップの実施により、基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目標値として設定した。
達成目標	指標名	単位	基準値 (年度)					実績値					目標値 (年度)	達成目標・指標の 設定根拠・考え方																			
				19年度	20年度	21年度																											
青年国際交流の推進	青年国際交流事業の各事業における参加青年アンケート調査において、事業参加が青年本人の将来に役立ったと思う者の割合			各事業 67%以上	各事業 平均 94%以上	83%	90%以上	昨年度の実績値を踏まえて目標値を設定した																									
インターネット青少年有害情報対策・環境整備の総合的推進	インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップ			—	—	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況の確認（インターネット青少年有害情報対策・環境整備推進基本計画によるフォローアップによる施策の進捗状況の確認）	基本計画のフォローアップの実施により、基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目標値として設定した。																									

政策に関する評価結果の概要と達成すべき目標等

青少年健全育成に関する普及・啓発	青少年育成HPへのアクセス件数			103,121件	93,441件	114,423件	前年度比増	昨年度の実績を踏まえて目標値を設定
食育の総合的推進	食育推進基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップ			—	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認(食育推進評価専門委員会によるフォローアップ、食育推進基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認)	食育推進評価専門委員会での審議及び食育白書の取りまとめを通じて、食育推進基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目値として設定した。
食育に関する普及・啓発	食育に関心を持っている国民の割合			75%	72%	72%	90%(平成22年度目標値)	食育推進基本計画に掲げた当該項目の目標値を設定した
少子化社会対策の総合的推進	少子化社会対策大綱で盛り込まれた施策のフォローアップ			—	—	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認(少子化社会対策会議によるフォローアップ、少子化社会白書の取りまとめを通じて、少子化社会対策大綱に盛り込まれた施策の進捗状況を確認)	少子化社会対策会議によるフォローアップ、少子化社会白書の取りまとめを通じて、少子化社会対策大綱に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目値として設定した。
少子化社会対策に関する普及・啓発	少子化対策HPへのアクセス件数			140,000件	138,745件	186,144件	前年度比増	昨年度の実績を踏まえて目標値を設定した。
仕事と生活の調和に関する普及・啓発	仕事と生活の調和についての認知度(言葉も内容も知っている人の割合)					18.9%	15%以上	昨年度の実績を踏まえて目標を設定した。
高齢社会対策の総合的推進	高齢社会対策の総合的推進(高齢社会対策大綱)に盛り込まれた施策のフォローアップ			施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認(高齢社会対策会議によるフォローアップ、高齢社会白書の取りまとめによる施策の進捗状況の確認)	高齢社会対策会議によるフォローアップ、高齢社会白書の取りまとめを通じて、高齢社会対策大綱に盛り込まれた施策の進捗状況の確認することを目値として設定した。
高齢社会対策に関する普及・啓発	高齢社会対策HPへのアクセス件数			224,383件	182,091件	165,457件	前年度比増	昨年度の実績を踏まえて目標値を設定した。
バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進に関する普及・啓発	バリアフリーの認知度			—	—	91.4%	100%(平成24年度までの達成目標)	バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進要綱に掲げた当該項目の目標値を設定した。
障害者施策の総合的推進(障害者基本計画)	障害者基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップ				施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認(障害者施策推進本部によるフォローアップ、障害者白書とりまとめによる施策の進捗状況の確認)	障害者基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップの実施により、進捗状況を確認することを目値として設定した。
障害者施策に関する普及・啓発	共生社会の周知度			【参考:平成19年2月】 ・世代全体知っている40.2%(言葉だけ知っている21.2%) ・20代知っている26.7%(言葉だけ知っている26.7%) (内閣府政府広報室世論調査)	—	・世代全体知っている22.2%(言葉だけ知っている41.7%) ・20代知っている19.3%(言葉だけ知っている40.0%) (インターネット登録者への調査)	・世代全体50%以上 ・若者(20代)50%以上(平成24年)	障害者基本計画後期重点施策実施5か年計画に掲げた当該項目の目標値を設定した。
交通安全対策の総合的推進(交通安全基本計画)	交通安全基本計画に盛り込まれた施策のフォローアップ				施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認(交通安全白書の取りまとめによる施策の進捗状況の確認)	交通安全白書の作成を通じ、交通安全基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目値として設定した
交通安全対策に関する普及・啓発	交通安全対策HPへのアクセス件数			175,877件	185,924件	150,091件	前年度比増	昨年度の実績を踏まえて目標値を設定した。

犯罪被害者等施策の総合的推進(犯罪被害者等基本計画)	犯罪被害者等基本計画に盛り込まれた施作のフォローアップ			—	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況の確認(犯罪被害者等施策推進会議または基本計画推進専門委員会等会議におけるフォローアップ、犯罪被害者白書の取りまとめによる施策の進捗状況の確認)	犯罪被害者白書の作成を通じ、犯罪被害者等基本計画に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目標値として設定した。
犯罪被害者等施策に関する普及・啓発	犯罪被害者等施策HPへのアクセス件数(H20年度:47,021件)			44,545件	47,021件	68,485件	前年度比増	昨年度の実績値を踏まえて目標を設定した。
自殺対策の総合的推進(自殺総合対策大綱)	自殺総合対策大綱に盛り込まれた施策のフォローアップ				施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況を確認	施策の進捗状況の確認(自殺対策推進会議におけるフォローアップ、自殺対策白書の取りまとめによる施策の進捗状況の確認)	自殺対策推進会議での審議及び自殺対策白書の作成を通じ、自殺総合対策大綱に盛り込まれた施策の進捗状況を確認することを目標値として設定した。
自殺対策に関する普及・啓発	自殺対策HPへのアクセス件数				138,505件	182,072件	前年度比増	昨年度HPアクセス数の実績を踏まえて目標値を設定した。

関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)	施政方針演説等	年月日	記載事項(抜粋)
	第173回国会施政方針演説	平成21年10月26日	子育てや教育は、もはや個人の問題ではなく、未来への投資として、社会全体が助け合い負担するという発想が必要です。人間らしい社会とは、本来、子どもやお年寄りなどの弱い立場の方々を社会全体で支え合うものであるはず。子どもを産み育てることを経済的な理由であきらめることのない国、子育てや介護のために仕事をあきらめなくてもよい国、そして、すべての意志ある人が質の高い教育を受けられる国を目指していこうではありませんか。
	第173回国会における鳩山内閣総理大臣所信表明演説	平成21年10月26日	青森県に遊説に参った際、大勢の方々と握手させていただいた中で、私の手を離そうとしない、一人のおばあさんがいらっやいました。息子さんが職に就けず、自らのいのちを断つしか途がなかった、その哀しみを、そのおばあさんは私に対して切々と訴えられたのです。毎年三万人以上の方々のいのちが、絶望の中で断たれているのに、私も含め、政治にはその実感が乏しかったのではないかと。おばあさんのその手の感触。その眼の中の悲しみ。私には忘れることができせんし、断じて忘れてはならない。社会の中に自らのささやかな「居場所」すら見つけることができず、いのちを断つ人が後を絶たない、しかも政治も行政もそのことに全く鈍感になっている、そのことの異常を正し、支え合いという日本の伝統を現代にふさわしいかたちで立て直すことが、私の第一の任務です。
	第174回国会施政方針演説	平成22年1月29日	「子ども・子育てビジョン」に基づき、新たな目標のもと、待機児童の解消や幼保一体化による保育サービスの充実、放課後児童対策の拡充など、子どもの成長を担うご家族の負担を、社会全体で分かち合う環境づくりに取り組みます。
	第174回国会施政方針演説	平成22年1月29日	チャレンジドの方々が、共同体の一員として生き生きと暮らせるよう、障害者自立支援法の廃止や障害者権利条約の批准などに向けた、改革の基本方針を策定します。
	第174回国会における鳩山内閣総理大臣施政方針演説	平成22年1月29日	また、いのちを守る社会の基盤として、自殺対策を強化するとともに、消防と医療の連携などにより、救急救命体制を充実させます。
	第174回国会における菅内閣総理大臣所信表明演説	平成22年6月11日	こうした取組により、雇用に加え、障がい者や高齢者などの福祉、人権擁護、さらに年間三万人を超える自殺対策の分野で、様々な関係機関や社会資源を結びつけ、支え合いのネットワークから誰一人として排除されることのない社会、すなわち、「一人ひとりを包摂する社会」の実現を目指します。